

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し こころ豊かで
未来を切り拓く 香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第 3 号
令和 8 年 6 月 2 9 日
香美町立香住小学校

《運動会大成功！》

6月6日（土）台風6号の影響が心配されましたが、当日は晴天に恵まれながら香住小学校運動会が行われました。今年は、柴山小学校、長井小学校、余部小学校と統合し、「新生香住小学校」として行う、記念すべき運動会です。「最後まであきらめず全力で楽しもう」のスローガンのもと、児童たちは約2週間の練習に取り組んできました。練習では演技練習だけでなく、「入退場」や「立つ」「座る」という演技以外の動きの練習もテキパキ効率よく行う事ができました。当日はその成果を存分に発揮し、素晴らしい運動会を繰り広げ見事に成功させてくれました。

まずは開会式後、全校児童で行う「エール交歓」と「運動会の歌（ゴーゴーゴー）」は、圧倒的な声が晴天の空に響き渡りました。思わず後ずさりをするほどの声の大きさと、388名が全力で歌うその姿勢はまさに新生香住小学校の全校一丸となったパワーを感じさせる圧巻の歌声でした。

香住小学校と言えば、やはりペア学年による演技は見逃せません。高学年が低学年を優しく、そしてたくましくエスコートして演技を行いました。手をつないで低学年の児童に合わせたスピードで走る姿、低学年の背の高さに合わせて腰を曲げながら走る姿など、高学年の優しさは、まさに縦のつながりによる学びの成果を感じました。

「わっしょい！」の掛け声で始まった4、5、6年生による綱引きは、観客の心を一気につかむ迫力満点の力と力のぶつかり合いです。観客の皆さんや1、2、3年生の歓声で会場は最高潮に盛り上がりました。手に汗握る熱戦で、会場内が一体となった瞬間でした。

1、2、3年生の「玉入れ」では、何度も何度もしゃがみながら、かごをめがけて一生懸命投げる姿と、応援する子どもたちの「頑張れ〜！」の掛け声で大いに盛り上がりました。学年があがるにつれ、かごが高くなり難易度は上がりますが、見事にそれを克服する頑張りでした。

そして、6年生によるリレーは、運動会の最後を締めくくるメインレースとしてふさわしい、熱いレースを繰り広げてくれました。「静」と「動」のメリハリのついた姿、たとえ抜かれてもチームのために最後まであきらめず走り切る姿は、見ている観客の皆さんの心を大きく動かしてくれました。さすが香住小学校の最高学年です。演技を終えた後の拍手喝采は、6年生のみんなにきっと届いたことでしょう。

閉会式でも、児童たちに話しましたが、高学年のリーダーシップが光った運動会でした。前日準備から当日の係活動まで、演技以外の場面で香住小学校のリーダーとして運動会を成功に導いてくれました。4年生以下の児童からも、「高学年のお兄さんお姉さんの姿がかっこよかった」「来年、私たちがこんな高学年になりたい」など、高学年の頑張る姿に憧れの眼差しが向けられていました。新年度が始まってまだ2カ月余りですが、きっと今年一年、香住小学校の良きリーダーとして「笑顔あふれる香住小」に導いてくれるでしょう。期待しています！

運動会を通して、子ども達はそれぞれの場面で主役となり、スローガンの通り、全校生が最後まであきらめず全力で楽しんだ運動会になりました。保護者の皆様、来賓の皆様、本当にありがとうございました。

授業参観・学級懇談会ありがとうございました

5月22日(金)、授業参観と学級懇談会を行いました。5時間目の授業参観は大盛況で、のべ約349人を超える保護者の皆さんに参観していただきました。統合後初めての参観日ということもあり、廊下は教室に入ることができない保護者の方でいっぱいのフロアもありました。本当にありがとうございました。保護者の方がいらっしゃる緊張感で、児童も教師もいつもより力がはいつていたかもしれません。各学級の現状と、学年・学級の取組の「あしあと」の一端を見ていただけたことと思います。授業参観、懇談会を通して保護者・地域の皆さんの「学校への温かい思い」が伝わってきました。保護者の皆様、地域の皆様、今年一年、大変お世話になりますどうぞよろしくお願いいたします。

!!教職員による救急法の研修会実施!!

今年度も、水難事故を想定した救急法の研修会を実施しました。子ども達の命を守る大切な研修として毎年おこなっています。心肺蘇生訓練用のダミーと「あっぱくん」という練習器具を使用し、担当者の指導のもと全職員が研修を受けました。また、AEDの使い方についても研修をおこない、不測の事態に備え、全職員で共通理解をはかりました。水難事故は命に関わる危険が常にあることを意識して、安全で楽しい水泳指導となるよう、みんなで研修を深めました。

併せて、養護教諭の指導のもとで、アレルギー発症時の対応の研修も行いました。シミュレーション研修ということで、アレルギー発症の場面を想定し、発症児童の対応、その他の児童の対応、救急車の要請、保護者への連絡等、実際の状況を想定して動く訓練を行いました。緊迫した状況の中、緊張感ある研修会となりました。

子ども達の命に関わる事故は、あってはなりませんが、危険はどこにでも潜んでいます。有事における教職員の対応を全職員で学ぶ貴重な研修となりました。

小・中・高あいさつ運動

小・中・高連携の取組の一つとして、「小・中・高あいさつ運動」をおこなっています。児童会・生徒会の児童・生徒が小学校の校門に立ち、登校してくる香住幼稚園園児や児童に大きな声で挨拶をしています。いつもと違う様子に恥ずかしそうにする子、いつも以上に張り切って挨拶を返す子と、色々な表情を見せてくれました。玄関前に元気なあいさつの声が響き渡り、気持ちの良い朝の始まりになりました。2回目は秋におこなわれる予定です。

今年度より、香住区で小・中・高が1校ずつとなりました。各校の連携を取りながら、それぞれの教育のつながりを大切にしていきたいです。